

宇治市産業戦略策定の趣旨と目標

1 戦略策定の趣旨

(1) 戦略策定の背景と目的

本市では平成 33 年度を目標年次とする第 5 次総合計画に基づき、「みどりゆたかな住みたい、住んでよかった都市」を目指す都市像、「お茶と歴史・文化の香るふるさと宇治」をまちづくりの目標として、市政運営を進めているところです。

本市は古くから交通の要衝として発展し、平安時代には貴族の別業の地として栄え、室町時代以降は茶の産地として名声を馳せてきました。明治時代には鉄道の敷設や電気事業が起こされ、昭和以降は様々な製造業が進出するとともに、ベッドタウンとして人口が増加し、それに伴い商業が発達してきました。

近年、宇治市の人口は減少傾向に転じ、今後も人口の減少や少子高齢化が進行することが予想されており、一方でグローバル化の進展や IoT や AI、ロボットなどの新技術の急速な進展、地球環境問題の深刻化、消費者行動の変化など、産業をめぐる状況が大きく変わりつつあります。

こうした状況の中、宇治市の産業振興についての指針を示し、具体的な取組を進めることにより、市外からの需要や人の流れ、新たな企業の進出を呼び込むとともに、市内経済を活性化させることを目的として産業戦略を定めます。

(2) 第 5 次総合計画における位置づけ

宇治市が目指す都市像に向けて、次のようなまちづくりの目標が設定されており、第 3 期中期計画期間（平成 30 年度～平成 33 年度）における 8 つの重点的施策のひとつとして戦略的な産業振興策の推進が定められています。

<目指す都市像> みどりゆたかな住みたい、住んで良かった都市

<まちづくりの目標> お茶と歴史・文化の香るふるさと宇治

<まちづくりの方向性>

1．環境に配慮した安全・安心のまち

2．ゆたかな市民生活ができるまち

3．健康でいきいきと暮らせるまち

4．生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち

5．歴史香るみどりゆたかで快適なまち

6．信頼される都市経営のまち

< 第3期中期計画期間における重点的施策 >

1. 安全安心なまちづくりの推進
2. 市民参画・協働の推進
3. 戦略的な産業活性化の推進
4. 誰もが生き生きと暮らせるまちづくりの推進
5. 切れ目のない総合的な子育て支援
6. 未来の宇治のまちの発展と人口減少社会を見据えた都市基盤整備
7. 計画的・効率的な行財政運営の確立
8. 宇治の魅力を活用したまちづくりの推進

(3) 産業戦略の対象と関連計画

分野	主な検討対象	関係計画等
工業	全般 企業誘致の用地の可能性調査や候補地の検討は除く	土地利用転換可能性調査（平成30年度実施）
商業	全般 観光に係るハード、ソフトの取組は除く	宇治観光振興計画（期間：平成25～34年度） 後期アクションプランを策定（期間：平成30～34年度）
農業	販路拡大、他産業との連携 農地整備や作付面積の計画、農産物の収量向上、担い手育成等に係る取組は除く	京力農場プラン（平成30年3月更新）、宇治市地域水田フル活用ビジョン（平成30年7月改定）等

(4) 計画期間

産業戦略の計画期間は、概ね10年先までを見据えつつ、平成31年度から平成33年度までの3年間における施策の方針を定めるものとします。

2 産業戦略の目標

将来に渡って持続発展できる強い市内産業をつくり、多様な雇用の場を創出することにより、定住人口を確保するとともに、市民の豊かな暮らしや宇治市の発展に寄与すること。

宇治市産業戦略の方向性

宇治市産業戦略の目標の達成に向け、宇治市産業の特徴と課題をふまえ、3つの方向性を設定するとともに、それぞれに位置付けられる各種施策のイメージは次のとおりです。

1. 既存企業の進化・発展

“ U ” (Upgrade)

社会や経済構造の変化に合わせた事業内容や経営方法への転換を促進するとともに、宇治市内の事業所や商店街、お茶などの特産品や観光資源、多様な人材や公共施設、地理的な利点や自然環境など、市内の様々な地域資源を活用して競争力を高めていくことで、付加価値を増加させ、市外からの資金の流れを増やします。

宇治ブランドの向上

- ・ 様々な地域資源を活かした観光振興施策
- ・ 特産品である宇治茶振興施策

生産性の向上や付加価値の増加

- ・ 市独自の低利融資や各種助成制度

販路拡大の推進

- ・ 各種展示会への出展支援

商店街の活性化

- ・ 商店街活性化イベントの支援

2. 交流・連携の強化

“ J ” (Join)

市内外の企業や関係団体、人材等との連携を強化し、市内の経済循環を促進するとともに、企業や人の交流やつながりを通じて、新しい価値の創造を促進し、市内経済を活性化します。

市内外への効果的な情報発信

- ・ 市内外への企業情報の発信

雇用のマッチングの促進

- ・ ウェブを活用したマッチング機会の充実
- ・ 企業見学の検討

産金学連携の推進

- ・ 商工会議所や金融機関、教育機関と連携した取り組み

オープンイノベーションの促進

- ・ 異業種や市内企業の交流機会の提供

3 . 新たな産業の創出 “ I ” (I m p a c t)

時代のニーズに合わせた多様な起業家を育成するとともに、未来（これから）の宇治市を支える新たな企業誘致を目指します。

起業家の支援

- ・ 起業家の育成
- ・ 創業初期の経営支援
- ・ ベンチャー工場入居企業の支援

企業の誘致

- ・ 新たな企業誘致に向けた検討